

科目名	基礎数学 I Fundamental Mathematics I			担当教員	佐藤 文敏			
学 年	1 年	学 期	通年	履修条件	必修	単位数	3	
分 野	一般	授業形式	講義	科目番号	13120004	単位区分	履修単位	
学習目標	以下の事項について基礎理論を理解し, 基本的な問題が解けるようになること. ・ 整式を中心とする数と式の基本的な理論 ・ 2 次方程式を中心とする方程式や不等式の理論 ・ 関数の概念と, 2 次関数を中心とする初等的な関数のグラフとその応用 ・ 直線と円を中心に, 座標による図形と式の関係とその応用							
進め方	授業は基本的に教科書に添って行う. 適宜小テスト, レポートなどを課す.							
学習内容	学習項目 (時間数)			学習到達目標				
	1. 数と式(17) (1) 整式 (2) 実数 (3) 1 次不等式 2. ベクトル(4) ----- [前期中間試験] (2)			・ 整式の四則(加減乗除), 展開, 基本的な因数分解を理解し, 計算と基本的な応用ができる. ・ 基本的な方程式, 不等式が解ける ・ 平面ベクトルの概念と演算 (和, スカラー倍)を理解する. 学習・教育目標: (B-1)				
	試験返却(1) 3. 2 次関数(32) (1) 2 次関数とそのグラフ			・ 2 次関数のグラフを描くことができ, その基本的な応用ができる.				
	前期末試験			学習・教育目標: (B-1)				
	試験返却(1) 5. 2 次関数(続き) (2) グラフと方程式・不等式 6. 図形と方程式(30) (1) 点と直線 (2) 円 ----- [後期中間試験] (2)			・ グラフと方程式・不等式の関係性を理解する. ・ 座標平面において, 点, 直線, 円, 領域などの基本的な取り扱いができる. 学習・教育目標: (B-1)				
	試験返却(1) 7. 図形と方程式(続き) (3) 円 (続き) (4) 軌跡と領域			・ 円と直線の位置関係・不等式の表す領域が分かる.				
	後期末試験			学習・教育目標: (B-1)				
	試験返却(1)							
	評価方法	定期試験はそれまでの講義内容・問題集・参考書より出題する. 試験の成績を 80%、これに平常点 (レポート・小テストなど) を 20%加え 100%とする.						
	履修要件	特になし						
関連科目	基礎数学 I (1 年)→ 微分積分 I, 基礎数学 III (2 年)							
教 材	教科書:「新版 数学 I, II」(実教出版) 問題集:「アクセスノート I+A, II」(実教出版) 参考書:「改訂版 チャート式基礎と演習 数学 I+A, II+B」(数研出版)							
備 考								